THE ILC GAZETTE

横浜隼人高等学校 国際語科通信

Vol.２６
2018・2・19

ジャパンフェアー発表会（２月５日）　今年も２年生とネイティブの先生をお客様にして、１年生がカナダ語学研修で行う日本文化紹介（ジャパンフェアー）の予行練習を行いました。２年生はとても協力的に、カナダ人に扮して英語で質問し、１年生は親切に説明するなど、１、２年生の交流の時間にもなりました。

研修の団長、〇〇〇〇さんから挨拶

書道班。英語名を漢字に直して書いてあげたりもします。書いた人のゴム印つき！

日本紹介班。写真や映像で隼人や横浜を紹介

着付け、盆踊り班。着付けの先生にも指導をいただいたので、きっと完璧！

２年生は去年の自分たちを思い出しながら（？）お客さん役をしてくれました

日本語学習班は日本のお金に親しんでもらうゲームなど、アイデアいっぱい！

武道班は、りりしい剣道の演舞の披露。そして合気道は、暴漢に襲われた時の対処法！

伝統工芸班。この日は藍染めを披露。なかなか素敵な模様ができました。

折り紙班。複雑な折り紙ができる生徒もいて、レベルが高い！

茶道班。２年生を相手にお点前を披露しました。この場所は何となく落ち着いた雰囲気

最後には、全員で盆踊りの練習！今回は１年生全員が「東京音頭」「八木節」を踊れるように練習しています。

ありがとう　タイラー先生！（２月７日）　２年間、ＩＬＣで指導をして下さった Tyler Martin 先生が、オーストラリアの大学院で学ぶため、本校を去ることになりました。いつもクールでかっこいいタイラー先生がいなくなるのはとても寂しいですが、先生お元気で!

←２月７日、職員室で先生方も色紙と記念品を渡しました。

総合英語でのプレゼンテーション（２月１５日）　ＩＬＣは工夫を凝らした英語学習をいつも行っていますが、カナダ語学研修を終えて帰ってきた２年生が改めて「外国人に日本文化を紹介してみよう」というプレゼンテーションを行いました。

６つのグループに分けて、日本文化を英語で紹介

この班は日本の制服を世界と比較して発表

説明のためにプリントも用意して発表

和食を発表する班。模造紙もきれいに作ってます。

発表の仕方、内容をみんなで評価します。

〈担当の遠藤篤先生から〉今回のプレゼンテーションを通じ分かったことがあります。それは皆の「とにかくやってみよう精神（挑戦力）」です。誰でもプレゼンは緊張します。準備も大変です。その他英単語テスト等の準備もあるでしょう。そのような境遇の中で「やるからには本気で臨む」姿勢で準備してくれた皆に、先ずは私から感謝したいです。英語は「使おう」と強く思えば思うほどグングン伸びていきます。是非今後も、Learn now and use later.（学んだらそれを後で使おう）ではなく、Learn as you use, use as you learn.（使いながら身体で覚えていこう）を実践し、様々な活動の中で積極的に英語を使いながら「表現・発信する力」を養って下さい！！皆の成長を期待しています。